

令和4年度 シンポジウム「里海保全の最前線」参加者アンケート

2023.2.11

1. あなた自身について教えてください。

ご年齢 ① 10代 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70代 ⑧ 80歳以上

ご所属・ご職業

・事業関係者は以下から選択してください。

① 活動組織 ② 協定市町村 ③ 地域協議会会員（道府県庁・漁連等） ④ サポート専門家

・一般参加の方は以下から選択してください。

⑤ 会社員・会社役員 ⑥ 団体職員 ⑦ 自営業・自由業 ⑧ 公務員

⑨ 教職員（小・中・高・高専・大・専） ⑩ 学生（小・中・高・高専・大・専）

⑪ パート・アルバイト ⑫ 専業主婦（夫） ⑬ 無職 ⑭ その他（ ）

2. 本日のシンポジウムについてうかがいます。

（1）講演「脱炭素社会に向けたブルーカーボンの役割と今後の展開」はいかがでしたか？

① 参考になった・興味深かった ② どちらともいえない ③ 参考にならなかった・興味がない

（2）「活動報告」はいかがでしたか？

① 参考になった・興味深かった ② どちらともいえない ③ 参考にならなかった・興味がない

（3）本日の発表の中で参考になった、または興味がわいた事例はどれですか？（複数選択可）

① 盛川の環境を守る会 ② 奥尻地区水域監視活動組織、奥尻地区海の監視活動組織

③ 葉山アマモ協議会 ④ 美浜町漁場環境保全会 ⑤ 恩納村美ら海を育む会

（4）「ディスカッション」はいかがでしたか？

① 参考になった・興味深かった ② どちらともいえない ③ 参考にならなかった・興味がない

（5）会場はいかがでしたか？

① 次回も同じ会場が良い ② 次回は違う会場が良い ③ 特になし

3. その他ご意見・ご感想をお聞かせください。

4. 一般参加（事業関係者以外）の方にお聞きます。このシンポジウムをどこでお知りになりましたか？

① 新聞広告 ② ウェブサイト※1 ③ 郵送でのご案内（DM） ④ 知人の紹介

⑤ その他（ ）

※1：「ひとうみ.jp」、「Facebook ひとうみ net」、水産庁のウェブサイト

ご協力ありがとうございました。

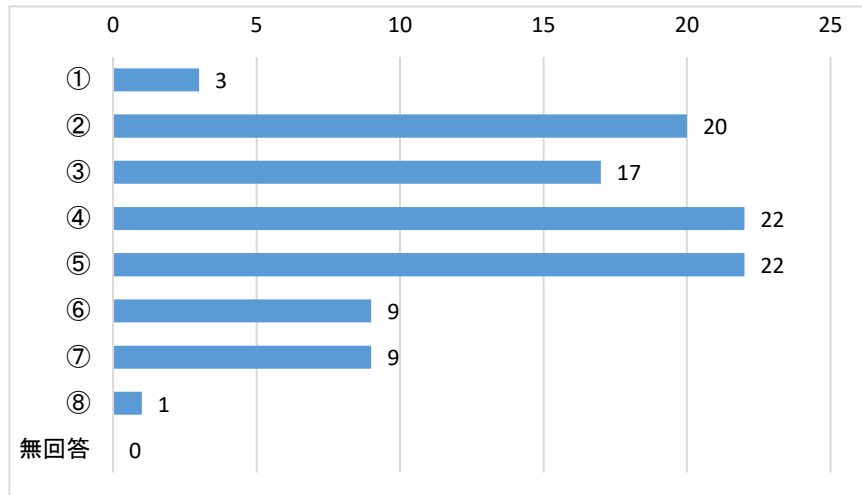
図 2-4-4 アンケート用紙

【来場者のアンケート集計結果】

【アンケート回答】

1. あなた自身について教えてください

●ご年齢) ①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70代 ⑧80歳以上



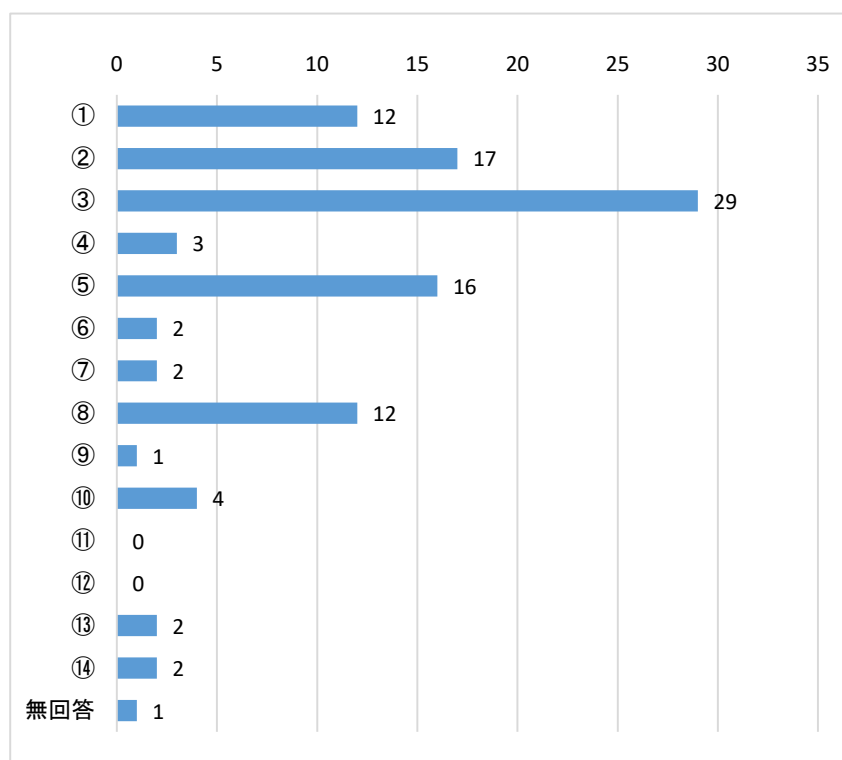
●ご所属・ご職業)

○事業関係者は以下から選択してください

①活動組織構成員 ②協定市町村 ③地域協議会会員 ④サポート専門家・委員

○一般参加の方は以下から選択してください

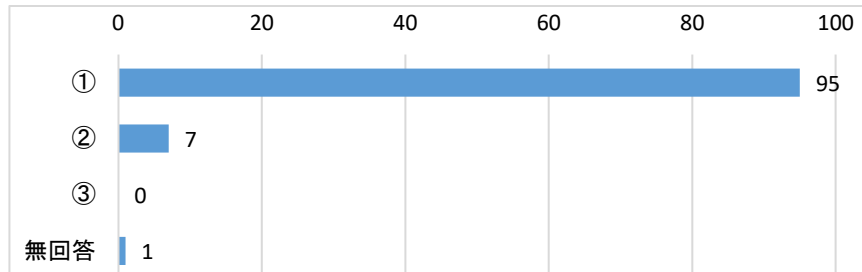
⑤漁業者・漁協職員 ⑥会社員・会社役員 ⑦団体職員 ⑧自営業・自由業
 ⑨公務員 ⑩教職員（小・中・高・高専・大・専）
 ⑪学生（小・中・高・高専・大・専） ⑫パート・アルバイト ⑬専業主婦（夫）
 ⑭無職 ⑮その他（ ）



2. 本日のシンポジウムについてうかがいます

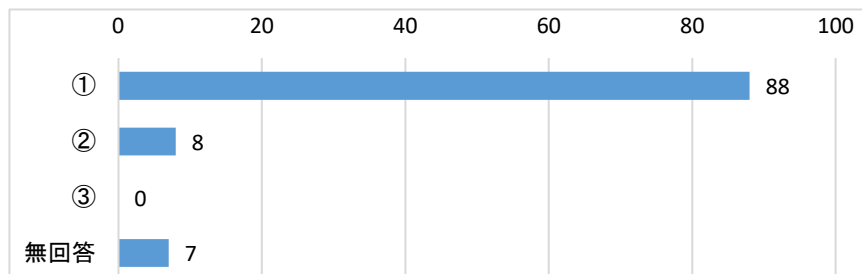
(1) 講演「脱炭素社会に向けたブルーカーボンの役割と今後の展開」はいかがでしたか？

①参考になった・興味深かった ②どちらともいえない ③参考にならなかった・興味がない



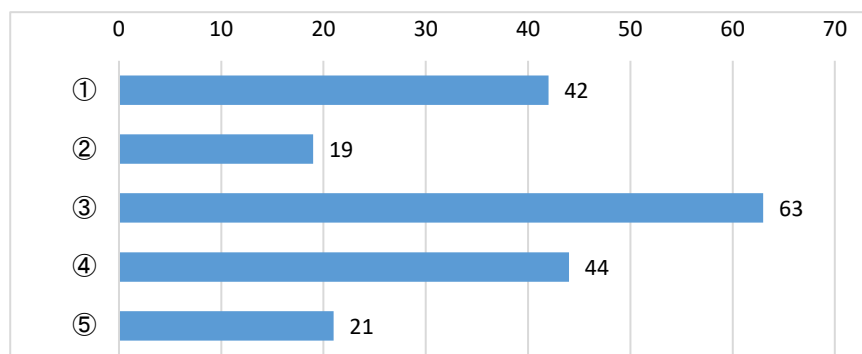
(2) 「活動報告」はいかがでしたか？

①参考になった・興味深かった ②どちらともいえない ③参考にならなかった・興味がない



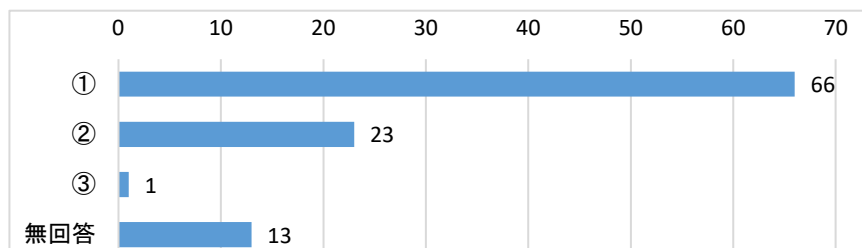
(3) 本日の発表の中で参考になった、または興味がわいた事例はどれですか？（複数選択可）

①盛川の環境を守る会 ②奥尻地区水域監視活動組織、奥尻地区海の監視活動組織
③葉山アマモ協議会 ④美浜町漁場環境保全会 ⑤恩納村美ら海を育む会



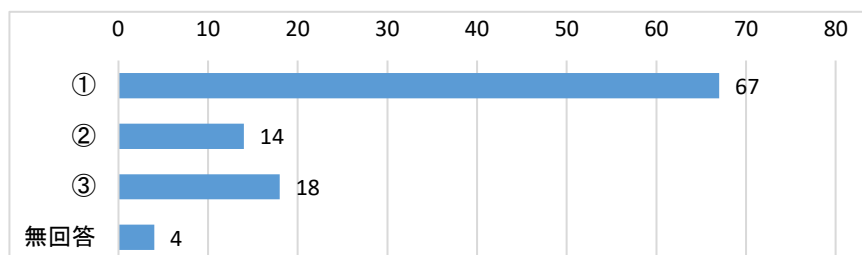
(4) ディスカッションはいかがでしたか？

①参考になった・興味深かった ②どちらともいえない ③参考にならなかった・興味がない

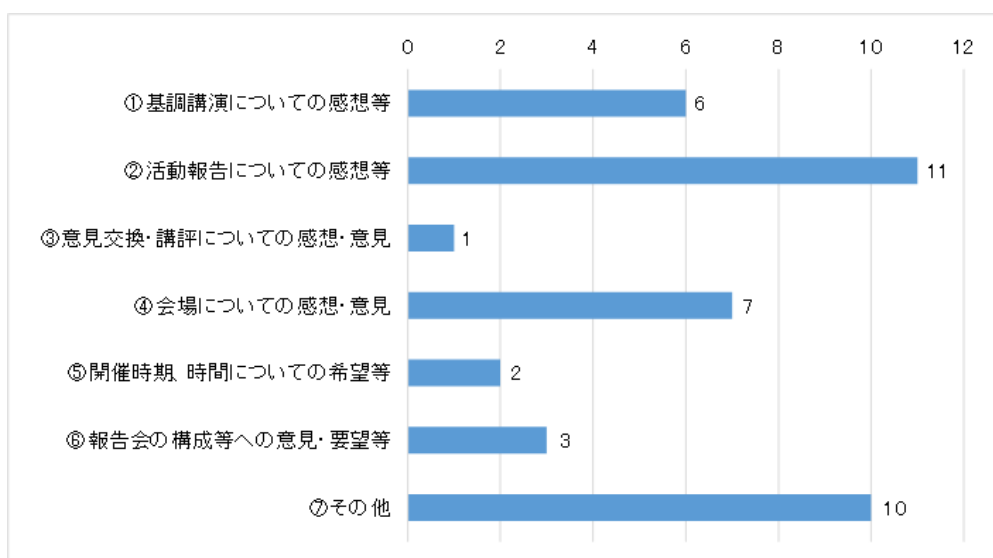


(5) 会場はいかがでしたか？

①次回も同じ会場が良い ②次回は違う会場が良い ③特になし



3. その他ご意見・ご感想をお聞かせください



① 基調講演について (6 件)

- ・ブルーカーボン関係の話が多く、大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ブルーカーボンについて用語しか知らなかったのが、概念と具体の活動を知ることができてよかった。
- ・ブルーカーボンの解説が非常に分かりやすかった。
- ・日頃、専門としていない水産多面的機能発揮対策事業のいろいろなことが分かりよかった。それと、期待していたブルーカーボンの話がしっかり聞けて特によかったです。今後もブルーカーボンの情報提供をしていただきたい！！
- ・ブルーカーボンを促進できるような方策をお願いしたい。(活動メニューの追加)
- ・藻場の役割が非常によく分かりました。森林と同程度の CO₂貯蔵量があるなど、ブルーカーボンに関連した内容について特に勉強になりました。

② 活動報告について (11 件)

- ・他の団体の活動を直接聞けて、前向きに取り組んでいることと地域みんなで取り組むところが参考になりました。私のところでは漁業者がメインで行っているのでもって協力していければと思いました。本日はありがとうございました。
- ・各地の活動がよくわかりました。ありがとうございました。
- ・水産多面的活動を継続していくことの重要性を改めて気づかせてくれたシンポジウムだったと思います。各活動組織の取組が大変参考になりましたので、今回参加できなかった方にも資料は電子ファイルで広く周知できたらと思いました。
- ・活動の取り組みのきっかけや関係各所との連携・協力のための流れ、取り組んでいくための

課題解決等の話が聞いてみたい。

- ・ホンダワラ類の藻場保全の取り組み紹介が見たい。アラメ・カジメが多いので。
- ・今日の口頭発表は各事例の概要が多かった気がします。活動継続の困難や対応、現状と今後についての考えなどより踏み込んで、他の地域の参考となることを聞きたいと思いました。
- ・普及員、試験場職員の活動報告も聞きたい。
- ・活動の領域は組織や地域性によってそれぞれ異なるが、どの発表も資料も参考になることが多々あった。ボランティアで環境のために真剣に取り組んでいることに感銘を受けた。参加してよかった。私自身も地域の活動組織の中で取り組んでいるが、今日の良き点を参考にし、今後もやっていきたい。
- ・どの事例も内容が充実していて、我々のグループはもう少し改善するところがあると思った。今後、検討したいと思う。

- ・水産多面的事業と他の事業を組み合わせた取り組みを行っている事例を知りたいと思いました。それをぜひ発表に組み込んでほしい。
- ・陸と海の話の話を合わせて聞きたかった。(メガソーラーで山を切り開くことと海との影響等)

③ディスカッションについて (1 件)

- ・コメンテーターのコメントが専門的すぎる。

④会場について (7 件)

- ・会場については、最近は磯焼け全国協議会とセットになっていることから、同一会場がいいと思う。食事はいいが、飲み物を持ち込めて飲める会場がいいと思う。
- ・首都圏での開催に異論はないが、全国から人が来る以上、もう少し交通機関でのアクセスが良い会場だと嬉しい。(鉄道駅から徒歩 2〜3 分圏内だと最高です)
- ・会場のアクセスはよかったですが、発表中照明が明るくスクリーンが見づらい時があったので、そこが改善されるとありがたいです。開催ありがとうございました。
- ・照明をもう少し落としてプロジェクターの映りを良くしてほしい。今後も WEB と会場のハイブリッド形式で行ってほしい。
- ・会場の広さは良かったが、平面よりはひな壇式の方が見やすかった。
- ・昼ごはんを食べる場所を探すのが大変だった。(土日休みが多い)
- ・資料書き込み用にスケッチボードの貸出をしてほしい。(アンケートとともに配布・回収)

⑤開催時期、時間について (2 件)

- ・平日の開催を希望
- ・平日開催希望。出席者名簿をつけてほしい。

⑥報告会の構成等への意見・要望について (3 件)

- ・対面形式での開催により、横のつながりを広げることができた。次回も対面で開催していただきたい。
- ・来年も継続お願いします。マイクロプラスチック対策などもあったら参考になるのでは。
- ・YouTube で配信していただけてとてもありがたい。来年もオンラインでの参加の可能性を残していただけると大変ありがたいです。

⑥その他 (10 件)

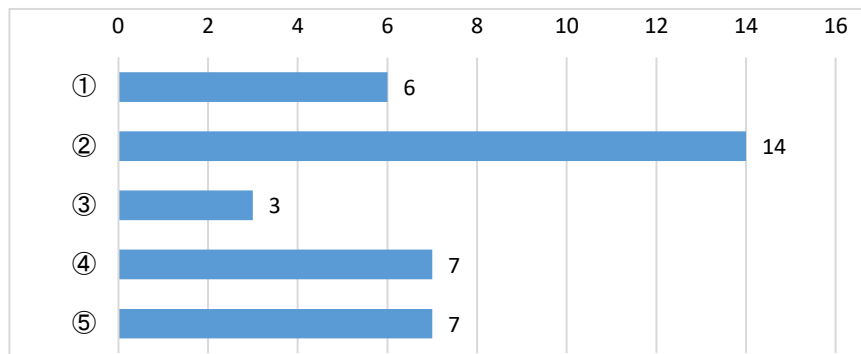
- ・自然環境、海洋汚染問題の解決と急務の課題を考えています。
- ・私の住む伊豆地区でも磯焼けは深刻。今日も地元の JF 関係者は来ているのだろうか？漁場を守る漁業を守る漁協に危機感がないのが最大の問題。
- ・今回は全て後手後手だったと思います(開催通知、チケット送付、アンケート配布など)全て遅かった)。市町村などは 2 週間前に参加募集されても急に漁協に案内して団体で参加することは難しいので、早めに周知していただければと思います。開催していただき、ありがとうございます。

- ・東京湾里海再生の参考になりました。次回もよろしくお願いします。
- ・多面的事業の継続と予算の拡充を希望します。ボランティア派遣制度があるといいと思いました。
- ・大変勉強になりました。ありがとうございます。
- ・漁師は「食べる物」を獲るため、それを地球温暖化対策と結びつけるのは難しいことだと感じた。
- ・もっともっと民間企業を巻き込んでほしい！
- ・大変良かったです。風力発電、太陽光パネル、処分の課題も取り上げてみるとよりアカデミックな捉え方ができるのかと思います。多面的と何か別のものも。ただし、本日のシンポジウムが基本でお願いします。
- ・水産多面的機能の発揮の担い手はあくまで漁業者で、漁業者が減ったからといって地域の人々でカバーはできないと思う。漁業の後継者育成にもっと力を入れるべきだと思う。

4. 一般参加の方にお聞きします。このシンポジウムをどこでお知りになりましたか？

①新聞広告 ②ウェブサイト※1 ③郵送でのご案内（DM） ④知人の紹介 ⑤その他

※1：「ひとうみ.jp」、水産庁のウェブサイト



※所属・職業の設問で①活動組織、②協定市町村、③地域協議会、④サポート専門家を選択した回答を除外した。